

第36回羽村市駅伝大会交通規制

駅伝大会開催に伴い、交通規制を行います。

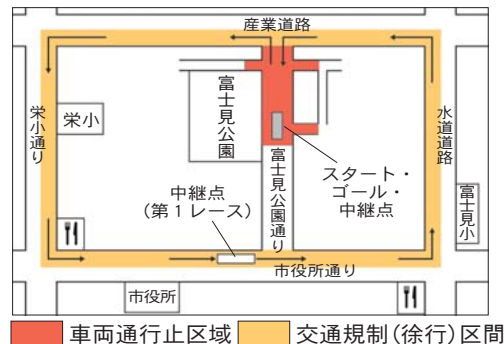
近隣の方や店舗の皆さんにはご迷惑をお掛けしますが、ご協力をお願いします。

※コース周辺に路上駐車などをしてしないでください。

交通規制日時 3月4日(日)

○交通規制(徐行) 区間：午前8時～午後1時

○車両通行止区域：午前9時～正午
問合せ スポーツセンター ☎ 555-10033



羽村市国民健康保険運営協議会の答申

市では、国民健康保険事業の運営に関する事項を審議するため、国民健康保険運営協議会を設置しています。

1月22日「羽村市国民健康保険税の適正化」について、羽村市国民健康保険運営協議会から市長へ答申がありました。

答申の内容は、市役所1階市民課保険係(土・日曜日、祝日を除く)、市公式サイトでご覧いただけます。

問合せ 市民課保険係 ☎ 127



▲答申の様子

はい！こちら消費生活センター 賃貸住宅の敷金トラブルにご注意！



相談事例

3年間住んだ築18年の賃貸マンションを先月退去しました。入居時にクロムも畳も古いままで、部屋に傷を付けたり汚したりもしていませんでしたので、敷金はほぼ全額返してもらえなかったと思っています。しかし、管理会社から提示された敷金の返金額は、あまりに少額で納得できるものではありませんでした。敷金からは、畳の表替えやクロスの張替え代、ハウスクリーニング代など、高額な費用を差し引かれていました。これらの費用は支払わなければならないのでしょうか。

解説

賃貸マンションなどを退去する際、借主には原状回復義務があります。この「原状回復義務」というのは、部屋を入居時の状態に戻すという意味ではありません。

国土交通省の「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」では、経年劣化や通常使用により生じた損耗による修繕費用は、毎月の家賃に含まれているとされています。

借主の故意、過失などで汚したり、

壊したりした場合は、元に戻す費用を負担することになりますが、この場合でも、建物の価値は年々減少していきますので、「経年劣化・通常損耗」を差し引いた分の負担をすれば良いとされています。長く住めば負担割合も少なくなると考えられます。通常の使用による損耗であれば、賃貸借契約で特約などの定めがない限り、修繕費用を支払う必要はありません。

相談者には「原状回復をめぐるトラブルとガイドライン」の考え方を説明しました。契約内容や使用状況などにより、個別に判断されるものなので、今回請求された費用の明細を貸主に提示してもらい、費目ごとに検討し管理会社と話し合うよう助言しました。

アドバイス

- 重要事項説明書や契約書をよく読んで、退去時に負担する修復範囲や敷金の返還条件を確認しましょう。
- 入居前には仲介業者と一緒に室内を点検し、双方で確認しましょう。また、入居時の状態を日付入りの写真に残しておきましょう。

問合せ 消費生活センター ☎ 641

雨水浸透施設設置費を助成しています

市では、住宅の屋根に降った雨水を地中に浸透させる浸透ますを設置するための費用（標準工事費）を助成しています。

浸水対策として雨水浸透施設の設置にご協力をお願いします。詳しくは、市公式サイトをご覧いただくか、問い合わせてください。

※雨水浸透ますは落ち葉などがたまると、雨水が浸透し

にくくなりますので、定期的に清掃をお願いします。

問合せ 水道事務所 ☎ 554

12269



ジェネリック医薬品利用差額

通知書を送付します

11月に国民健康保険を使って先発医薬品の処方を受けた方を対象に、ジェネリック医薬品利用差額通知書を送付します。

これは、先発医薬品からジェネリック医薬品に変更した場合に自己負担額がどの程度軽減されるかを記載した通知書です。

通知書には、実際に購入した薬の名前と自己負担額に加え、ジェネリック医薬品に切り替えた際の自己負担額が、

100円以上軽減される場合の軽減額が記載されます。自身の薬代の節約は医療費全体の節約にもつながります。使用について不安な点や疑問点があれば、医師や薬剤師に相談してください。

※この通知書はジェネリック医薬品に関するお知らせです。手続きの必要はありません。

問合せ 市民課保険係 ☎ 129

問合せ 市民課保険係 ☎ 129



オリ・パラ通信 11



5人制サッカー Football 5-a-side

東京2020パラリンピックの全22競技紹介の第8弾として5人制サッカーを紹介します。5人制サッカーは、一般的にブラインドサッカーと呼ばれ、視覚に障害のある選手が参加するサッカーです。

競技ルール

試合は前後半各20分で行われ、その間に10分間のハーフタイムがあります。フィールドの広さはフットサルとほぼ同じ広さです。転がると音が出るボールを使用し、選手はその音でボールの位置を把握します。また、両サイドラインには高さ1mほどの壁が設けられています。

1チーム5人（うち1人はゴールキーパー）で、4人のフィールドプレーヤーはアイマスクを装着します。敵陣ゴールの裏にガイド（コーラー）が立ち、ゴールの位置と距離、角度などをフィールドプレーヤーに声で伝えます。また、ボールを持った選手に向かって行く時は、衝突を避けるために「ボイ（スペイン語で「行く」の意味）」と声を出さなければなりません。なお、ゴールキーパーは目が見える選手または弱視の選手が務めます。

用具について

□アイマスク：光を感じる程度からまったく感じない全盲まで、選手によって視覚に差があるので、全選手が公平な条件でプレー

できるよう、アイマスクの装着が義務付けられています。

□ボール：フットサルと同じ大きさですが、ボールの中が特殊な構造になっていて、転がると「シャカシャカ」と音が出るようになっています。

見どころ

選手が頼りにするのは、ボールの音や声だけではありません。足音やウエアのこすれる音はもちろん、相手のにおいや風などの視覚以外の感覚をフルに働かせて情報を収集します。聴覚を頼りにする競技のため、観客は声を出さずに心の中で応援します。

競技中は「お静かに！」。

その分、ゴールが決まった瞬間は大きな歓声で、選手にボールが入ったことを教えてあげてください。目が見えない選手たちにとって、ゴールが決まったかどうか、最初にわかるのは歓声なのです。

■「5人制サッカー」の競技会場は青海アール・ランスポーツ会場です。

問合せ 東京オリンピック・パラリンピック準備室 ☎ 344



▲ 5人制サッカー ※画像提供東京都